

1 作品名 「ドルフィンジャンプ 2022」

2 製作者 谷本 裕昭 (タニヒロ)

3 製作目標

- 1) 軽量のバッフル型シンプル構造の後面開放スピーカーシステム
- 2) TOA16cm フルレンジの能力を引き出すバッフル型スピーカー
- 3) TOA16cm フルレンジの振動板に追従して振動するバッフル盤面構造
- 4) スピーカーキャビネットは2mm厚ポリカ板の3方を折り曲げ加工し小型化
- 5) 右用キャビネットにルックスアップを狙ってドルフィン等を描いてみた
- 6) 後面解放でも低域再生と音場再現ができるもの を目指して

4 材料と基本構造

スピーカーキャビネットは、2mm厚ポリカ板を、両サイドと下側をそれぞれ折り曲げた単純構造
 スピーカーユニットは、国産TOA製16cm フルレンジをポリカ板バッフルにポリカネジで固定
 バッフル板と接するTOAユニット前面フレームにはウレタン製スポンジを挟み気密性を確保
 TOAユニットの振動板とバッフル板が作りだす限定された空間が低音増強効果を生み出す

* TOAユニット自体は、重心付近を2.6mmステンレス針金で巻締り支持台に固定され

ポリカ板バッフルは、TOA製フルレンジユニットへポリカネジ4本のみで固定された状態



* ポリカ板バッフルにTOAユニットのあらゆる振動を可能な限り伝わるように工夫した!!